

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都多摩市鶴牧 1-26-3
園名	キッズサポート多摩第二めぐみクラブ

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

五感を満たす環境づくり ②

<テーマの設定理由>

園がある多摩市は豊かな自然が広がっており、戸外では身近な自然に触れることが出来る。また保育室が広く、様々なコーナーを設置することが出来る。以上の園の特色を生かしながら、子ども達は室内外共に一人ひとりが思い思いに探索活動を行っている。その中で、日々五感を働かせながら環境や玩具に気づいたり関心をもつ姿が見られることから、“五感を満たす環境作り”をテーマとした。

子どもの姿を土台に“色彩”に着目した手作り玩具を室内環境に取り入れてみることからプログラムに取り掛かる。

### 2. 活動スケジュール

- |                 |          |       |
|-----------------|----------|-------|
| ① コーナー設定        | 期間/4月～6月 | 人数/4人 |
| ② ①の設定+バリエーション  | 期間7月～9月  | 人数/8人 |
| ③ 子どもの姿からの発展あそび | 期間10月～   |       |
| ④ 自然あそび         | 期間       |       |

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ カラーグラス/棚上に木のレールを設置し目線で立てる・転がす
- ・ センサリーマット/ホログラムシートや季節の切り絵を挟む
- ・ 鏡シート/ポールトンネルの床面、棚の横に貼り付ける
- ・ モビール/ホログラムシート、白黒画用紙で作成、天蓋を設置
- ・ ソルトシェイカー/カラーグラスの色に合わせた塩とクレヨンのボトル
- ・ 壁面(戸外活動で見た自然物の写真)/布カーテンを付けてめくるとじる

#### 4. 探究活動の実践

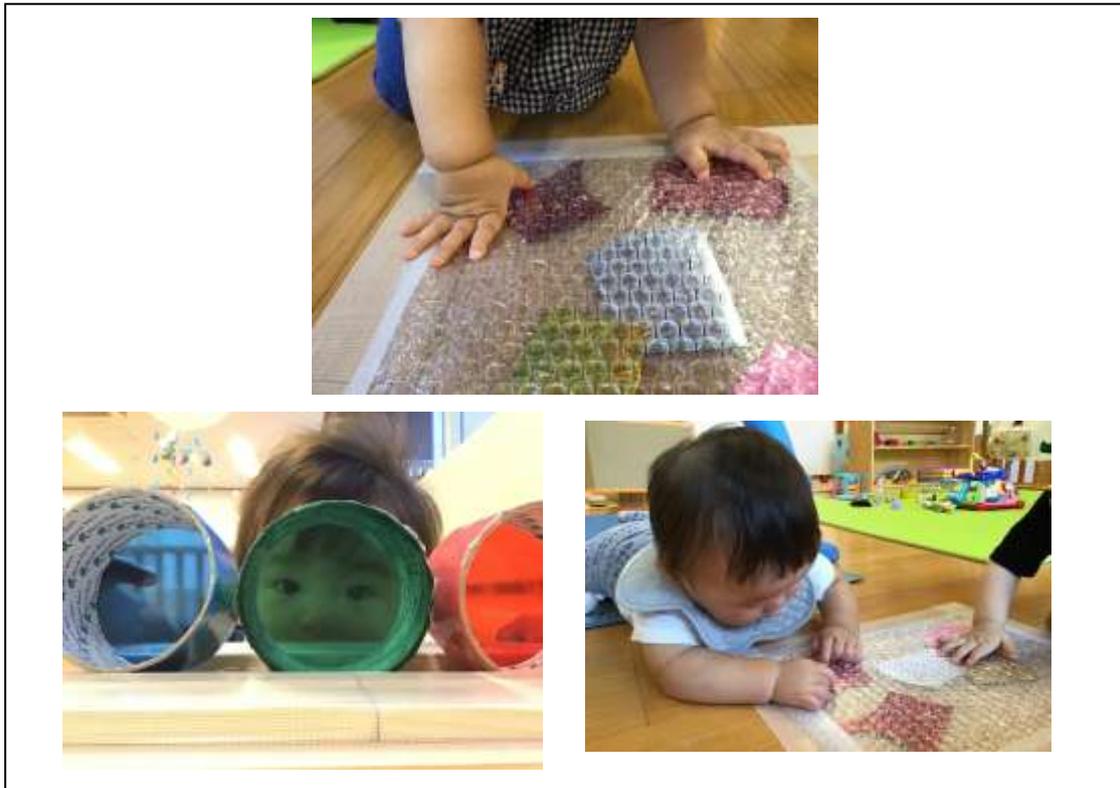
##### <活動の内容>

- 一人一人の発達(運動・あそび面)につながるような環境を作る  
あおむけの児…天井に吊るす、壁面  
お座り・四つ這いの児…床、壁、棚の側面に貼る  
つかまり立ちの児…棚の上、壁に配置  
歩行の児…目線に入る範囲の環境に配置

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- カラーグラス…レールに沿わせて転がす、セロファンの色を変えながら覗き込む
- センサリーマット…ホログラムの入った部分のパッキンに触れたり、潰す
- 鏡…自分の身体を動かしながら映り方の変化を楽しむ。
- モビール…白黒、透明モビールには反応なし。
- 天蓋…下で落ち着いて遊ぶ・光が透けて通ることによって出来る影に気づく
- ソルトシェイカー…振る・色の違いを見比べる

#### 5. 振り返り





<振り返りによって得た先生の気づき>

- 関わる“もの”自体だけでなく、光が透ける・物体が輝くなど“もの”を紹介した事象に関心を持ち主体的に関わる姿が見られる。
  - 自分が物に関わることで変化が生まれることに気づき始めている。
- 例：鏡に向き合う場所によって見える物が変わる、シェイカーを振ると音が出る・中のクレヨンが動くなど
- 一つの玩具で遊ぶ時間が長くなった。